

令和 6 年度事業報告について

1 正会員数

期 首	52
入 会	1
退 会	3
期 末	50

2 京都産業会館ホール利用状況

(1) 年間稼働率

令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
53.6%	32.3%	39.2%	53.9%	55.9%	50.6%

注：稼働率＝利用延室数÷販売可能な総室数（年末年始、経済センターの休館日を除く。）

(2) 利用件数

(単位：件)

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R4	12	11	12	9	8	13	15	18	12	12	15	16	153
R5	14	10	9	9	11	11	14	17	6	12	16	19	148
R6	7	15	10	9	11	9	13	16	11	11	16	21	149
前年度比較	△7	5	1	0	0	△2	△1	△1	5	△1	0	2	1

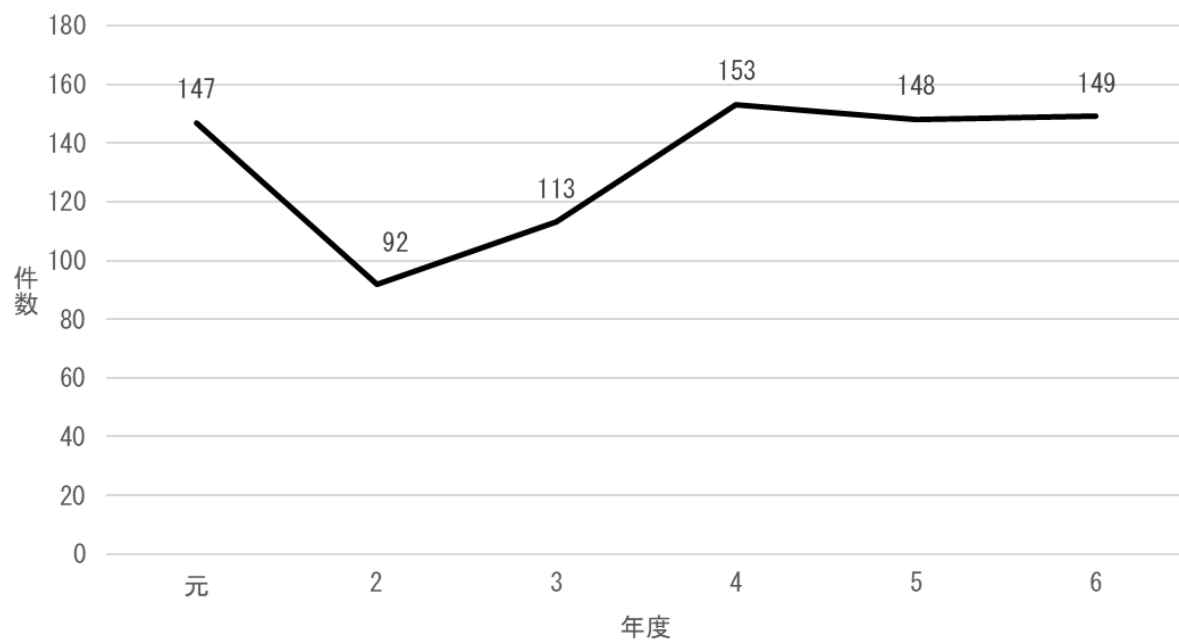
(3) 利用室数

(単位：室)

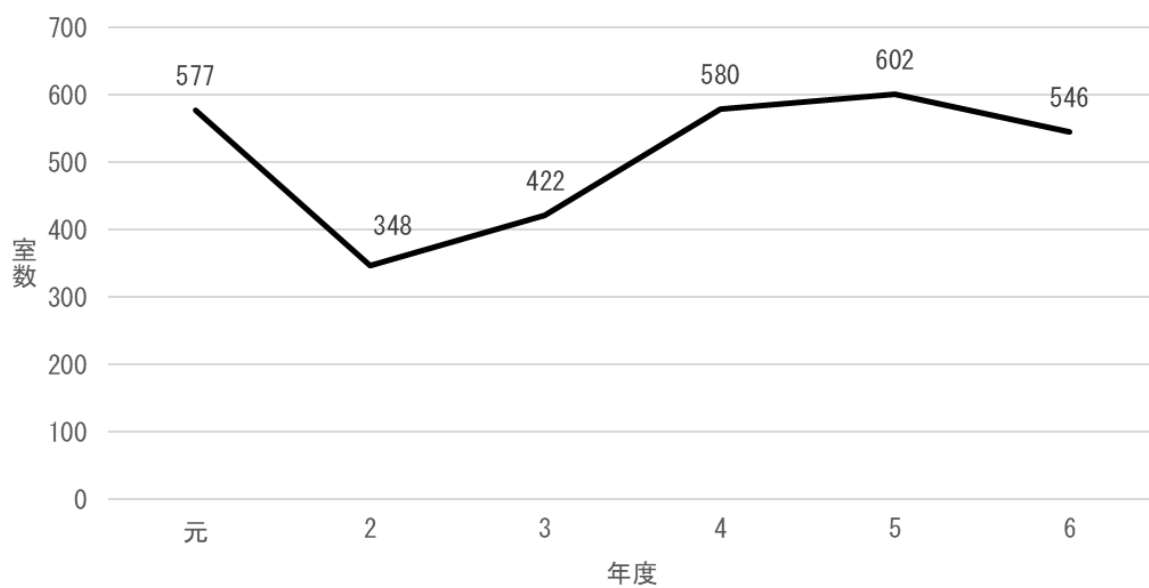
年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R4	58	40	41	33	40	54	72	63	41	30	53	55	580
R5	63	53	36	45	37	48	58	60	39	30	61	72	602
R6	45	40	48	29	47	48	47	60	32	24	65	61	546
前年度比較	△18	△13	12	△16	10	0	△11	0	△7	△6	4	△11	△56

注：利用件数とは、ホールを利用された催事の件数で、利用室数はホールを利用された延べ室数のことである。たとえば、1 件の催事で、北室・中室・南室を 5 日間利用された場合、利用件数は 1 件、利用室数は 15 室となる。

(4) 利用件数の推移(開業時～)

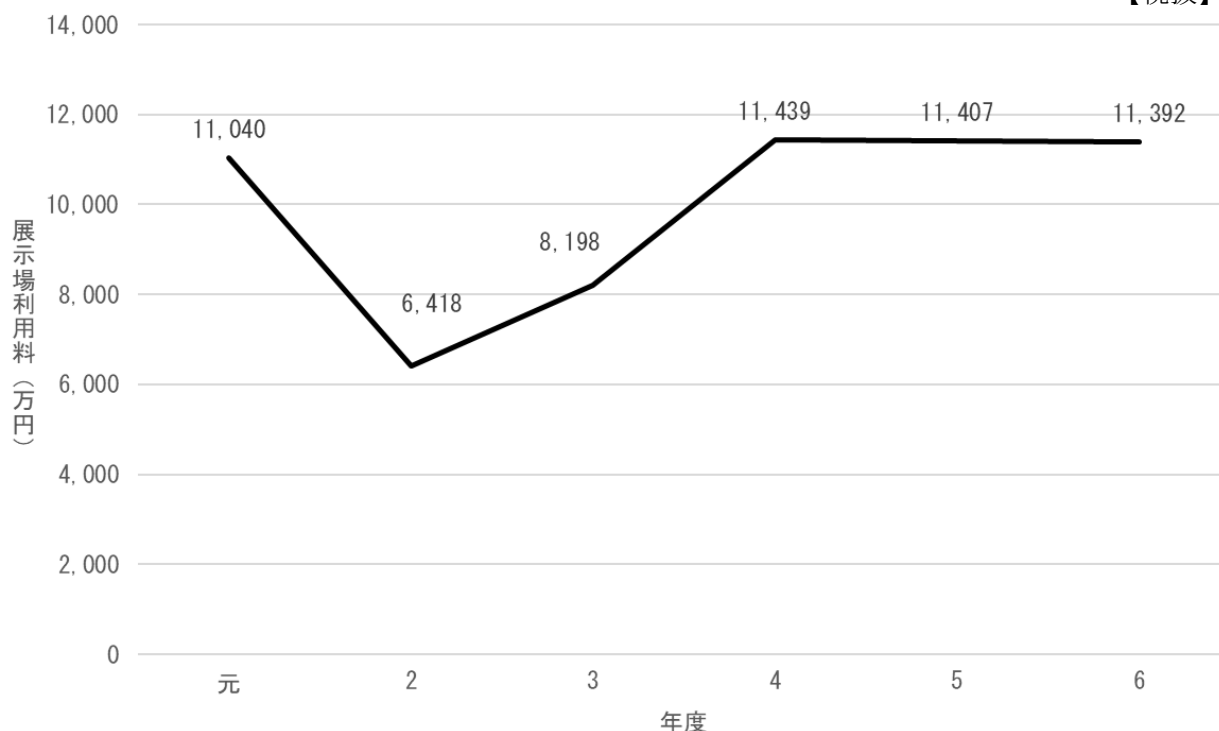


(5) 利用室数の推移(開業時～)



(6) 展示場使用料の推移（開業時～）

【税抜】



3 「令和6年度事業計画」の進捗状況

(1) 公益法人としての取組み

①京都市との連携事業

- ・中高生のきもの着付け体験の実施

京都市内に在住又は通学する中学生・高校生、留学生を対象とした伝統産業の日2025関連事業「きもの着付け&伝統工芸体験イベント」を令和7年3月20日(木・祝)に開催し、139名の参加があった。

なお、本年度から会場となる産業会館ホールの使用料をご負担いただき、その金額相当の補助金を別途交付している。

②地場産業振興事業

- ・「京都きものオーディション事業」等への支援

京都織物卸商業組合等が実施する「京都きものオーディション（京都・ミスきもの選考会）事業」及び「和装通過儀礼事業（十三まいり、七五三詣り）」、「きもの文化検定」に対して、資金助成を行った。

- ・京都学生デザインコンペ「THE COMPE きものと帯」の実施

前年度に引き続き、運営委託先であり事業パートナーでもある公益社団法人京都デザイン協会と連携を図りながら実施した。

きものデザイン講座ではオンデマンド視聴で54回、7大学の学内で174名の受講があった。

作品応募については、5大学146名の学生から174点の力作の応募があった。（前年度93点）

森口邦彦委員長をはじめとする審査員による厳正な審査の結果、最優秀賞（京都市長賞）1点、優秀賞9点のほか入選36点を選定し、3月27日に産業会館ホールにおいて授賞式を開催した。

[主な取組みとスケジュール]

項 目	日程等
実行委員会（実施計画等の決定）	7 月 29 日
きものデザイン講座（オンデマンド配信）	9 月～11 月
きものデザイン講座（学内）	9 月 20 日 京都女子大学 10 月 8 日 京都美術工芸大学 10 月 8 日 嵯峨美術大学 10 月 10 日 大谷大学 10 月 16 日 京都精華大学 10 月 17 日 京都市立芸術大学 10 月 18 日 京都芸術大学
応募作品受付	11 月 1 日～3 日
審査会（京都産業会館ホール・南室）	11 月 11 日
審査結果発表	11 月 12 日
入賞入選作品展（京都産業会館ホール・南室）	11 月 12 日～14 日 正午～19 時（最終日は 17 時迄）
授賞式（京都産業会館ホール・中室）	3 月 27 日 14 時～15 時 30 分 ※閉式後に交流会（有志による参加制）を開催
京都市長賞（最優秀作品）の実制作公開展 （ホテルグランヴィア京都・2 階メインロビー）	3 月 29 日～4 月 2 日

(2) 法人運営の安定を図るための取組み

令和6年度の稼働率と展示場使用料収入について

	稼働率		展示場使用料収入（税抜）		
		前年度 増△減		前年度 増△減	前年度比
令和4年度	53.9 %	—	114,388 千円	—	—
令和5年度	55.9 %	+2.0 ㊦	114,068 千円	△320 千円	△ 0.3%
令和6年度	50.6 %	△5.3 ㊦	113,922 千円	△146 千円	△ 0.1%

令和6年度の稼働率は50.6%で前年度に比べ5.3ポイントのマイナスとなる一方、展示場利用料収入は前年度比0.1%のマイナスにとどまった。

これは、令和6年度のご利用について、基本料金以外の付帯料金（備品の貸し出し料金や延長料金等）が多かったことに加え、主催者のご都合によるキャンセルも前年度に比べ多かったこと等によるものである。（キャンセルの場合、収入には計上するが稼働率には算入していない。）

今後は、現在実行中の「稼働率向上プロジェクト」を引き続き着実に進めるとともに、常に新たな視点を取り入れたお客様サービスの向上策にも積極的に取り組むことにより、過去最高であった令和5年度の稼働率を上回れるよう努力していく。

(3) 「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

- ・京都経済センターの入居者及び来館者が安全・安心・快適に過ごせるよう、京都経済センタービル管理組合の管理者として、建物・設備の維持管理、防火・防災・防犯対策等に取り組んだ。
- ・祇園祭期間中の7月15日、16日は、1階エントランスが混雑し危険な状況であったため、警察と情報共有しながらエスカレータや階段の一方通行化をはじめとする事故防止対策を実施した。
- ・コロナ禍で休止していた2階～3階の交流階段のイス利用を8月19日に再開した。
- ・8月25日のゲリラ豪雨により1階西側の出入口及び東側の連絡口から館内への浸水があったため、水板・土のう袋の設置などにより被害防止に務めた。
- ・12月26日、下京消防署による立入検査が行われた。

4 庶務事項

(1) 事務局職員

事務局長以下 7 名

(2) 役員会

- | | |
|-------------|--|
| 5 月 2 3 日 | 会計監査（令和 5 年度決算の監査） |
| 6 月 7 日 | 第 1 回理事会（第 60 期通常総会に附議すべき事項について等） |
| 6 月 2 1 日 | 第 60 期通常総会（令和 5 年度事業報告及び決算、理事・監事の改選（案）、令和 6 年度事業計画及び予算） |
| | 第 2 回理事会（理事長並びに副理事長、専務理事の選任） |
| 1 0 月 3 1 日 | 第 3 回理事会（令和 6 年度事業報告及び中間決算（4 月～9 月）） |
| 3 月 2 4 日 | 第 4 回理事会（令和 7 年度事業計画（案）及び予算（案）、一般社団法人京都産業会館と一般財団法人京都染織会館の合併（案）、令和 6 年度事業報告（4 月～2 月）） |

(3) 職員の表彰について

事務局職員から出された次の 2 件の提案について、当法人の財政及びホールご利用者の満足度の向上に貢献する優れた内容であったため、令和 7 年 3 月 18 日に理事長から表彰状と副賞（1 万円）の授与を行った。

提案者

事務局職員 松島 景司

提案内容

- ホールデッドスペースの活用
- 設営業務ミニパックの開発